

主な自由意見

【小学校入学までの子どもの保護者の自由意見】

○子育て支援について

- ・ 仕事をするには子どもを預ける環境が必要である。
- ・ 保育園の待機児童があるようなので無くして欲しい。
- ・ 子ども世帯への支援を充実させる必要があると思う。
- ・ 子育てと仕事が両立出来るよう育児支援の体制をもっと整えて欲しい。(職場の子育てに対する協力的姿勢、金銭面での補助、病児保育の充実)
- ・ もっと働き世代、子育て支援を最優先に取り組むべきだと思います。
- ・ 幼児教育の充実。
- ・ 病児、病後児保育を充実して欲しい。
- ・ 出産し、子育てをするようになってから、市で様々な子育て支援の事業をされていることを知った。西脇市で安心して子育てしながら、働き、生活していけるよう、子育て支援事業には力を入れて欲しい。
- ・ 子育てはやって当たり前、出来て当たり前、その教育をせずに大人になって子どもを産んでしまっていることが問題。まずは自立、親が主体、それを社会がサポートする程度が良い。出来る親をしっかりと増やし、出来ない親を最小にして手厚くサポートする。
- ・ 学童保育を6年生まで延長していただきたい。
- ・ 今後通うであろう小学校、中学校の児童・生徒数の減少が気になる。現在、小学校の校区外の施設に子どもを預けています。園と小学校との交流があり、子どもは(上の子)とても楽しく参加しています。本人が通う小学校との交流も複数回あれば、更に良いのにと 생각합니다。親も子ども安心して入学に対して心の準備が出来る様に思います。
- ・ 小学校の登下校時に見守ってくださるシルバーの方の存在をありがたく思います。

○今後の幼稚園について

- ・ 幼稚園の閉園を延長してほしいです。
- ・ 幼稚園を無くさないで欲しい。もっと沢山の子ども達に幼稚園の教育を受けて欲しい。
- ・ 幼稚園がH34年度末閉園となっていましたが、幼稚園はこども園とは教育内容が違って良い部分なのに、子ども達は幼年期は大事な時だと思うのに大人の考えで子ども達の成長を閉ざしてしまっただろうかと思っています。やはり子ども目線で考えて欲しいと思います。幼稚園は残して欲しいです。

○保育料等について

- ・ 保育料の階層区分をもっと細かくしてほしい。9階層は幅広いと思います。少し細かくしてもらえると保育料も納得できる。
- ・ 以前は正規社員として働いていましたが子育てや職場の環境から辞めてしまいました。収入は半分になり少し苦しい時もあります。保育料が高いと思います。もっと安くして欲しいです。
- ・ 子どもを育てていくためには、どうしてもお金がかかってしまうので、必要最低限のものは無償化にして欲しいです。保育料を無償化にできるのなら、それに伴う給食費等も無償化になったら良いと思います。

○教育環境について

- ・ゆとり教育の中で学習面に不安を感じている。市外に比べて学力が低く感じられ、学習時間も少なく思われる。出来る子、出来ない子との差があり、出来ない子に対して支援をお願いしたいです。
- ・今後とも西脇に住み続けたいと思える、教育環境を整備してほしい。今のままでは、ただの田舎。子どもの為、良い教育環境にもっていく取り組みが見えなければ、何かの機会に、より良い環境にうつりたいと考えてしまう。

○医療や医療費等について

- ・小児科を増やして欲しい。夜間に見てもらえるところが近くに全く無い。
- ・夜間救急が近くにないので、かなり遠くまで行かなくてはならなかった。小さい子が居る時は、体調不良の夜はとても不安になります。西脇病院、北播磨医療センターなど近隣の病院で診てもらえると、とてもありがたいです。
- ・予防接種の無料化。
- ・医療費の負担をもう少し軽くして欲しい。2人でフルで働くと1歳から完全2割負担になってしまう。
- ・乳幼児健診がいつも昼過ぎの午後にあるのですが、子どもの機嫌も悪く、しっかり健診出来ないこともあると思うので、午前中に実施してもらえたら助かります。

○育児等に関する相談について

- ・子育てしていて感じたことは、子どものことを相談できる所が本当に少ない。誰にも頼れず、相談出来ず、子どもが出来てから感情が敏感になり、子育てセンターや保育園での先生方に言われる些細なことでも傷つくことが多々ありました。
- ・子どものことや生活について相談とあるが、文通、紙でのやりとりがあればと思う。それだったら、お互い誰か分からないし、言いたいこと言いにくいことも相談できるかと思う。たとえば、多くの人が使っているLINEとかで、気軽にできればなとか思う。
- ・自分の子育ての仕方がどうすればいいのか等悩むことが増えたが、どこに相談していいかわからない。3歳までなら乳幼児相談等があるのだが、3歳以降、小学校の年齢ではどこに行けば良いか情報が少ない。
- ・家にいても子育ての情報が欲しい。

○子どもの居場所

- ・子どもが自由に遊べる公園、砂場が欲しい
- ・子どもにとっての遊び場は、Miraieや公園などがあるがそれと同時に親・家族も楽しめる所でないといけない。もう少し気軽に行ける小さな公園、小さな店が増えたら休みの日に西脇市から出ることも減る。
- ・他市から以前引っ越して来ましたが、Miraieなど子どもと遊ばせる場所も多く、助かっています。
- ・真夏や真冬にある程度空調のきいた、体を動かして遊べる大きな施設があったらいいと思います（0歳～12歳位までが遊べる様な）
- ・学童や子どもを預かってくださる事業などが充実していて、子育てがしやすい環境が整っていると思っています。Miraieで、いろいろお話を聞いてくださったり、子どもとの遊び方を教えてくださったり、本当に感謝しています。
- ・私の子どもは自閉症で他の子と一緒に遊ぶことが難しいです。公園なども他の子がいる中で遊ばせるのが怖くて最近行っていません。心配しなくても良いようなものにできたら良いが難しいです。私みたいに思う親子を安心して過ごせる環境にしてもらえたらと思います。
- ・土日に子どもたちだけで遊びに行っても安全な集える場（その為には、保育教諭が必要になりますが）があれば、母親だけで自由にできる時間が取れ、余裕やゆとりを持って子育てに向き合える気がします。

○男性の育児参加

- ・子育てサポート、お金の面はもちろんですが、心のサポートも必要だと思う。共働きの家が増えてきたのに、夫のサポートの無い所も多いはず。又、ワンオペ育児にも繋がってくると思われる。どうしても女性の方が、負担が大きいということを男性側が理解することから始めるべき。
- ・西脇市に限ったことではないですが、父親の育児参加が出来ていないと感じることが多々あります。「育児＝母親」という意識がまだ強い。
- ・全てのお父さんには当てはまらないと思いますが、子守りは女の仕事、男は仕事を頑張っている、仕事が疲れたと育児に積極的でない父親をどうにか出来ませんか。父親の自覚を持てる教室に強制的に参加させたいくらいです。

○働きやすい環境づくり

- ・3歳まで育休をとって家庭で育てたいが、1歳までしか手当が無いため、働いて保育園にいた方が収入になるので悩んだ。実際に働いてみると、17時の定時では帰れず残業が続き、保育園の送迎にも間に合わなかった。働きやすい環境づくりを支援してほしい。
- ・子どもがいる女性も働きやすい、内定をもらいやすい環境を整えてほしい。働かないとこども園にも入れないと聞いたので、今後が不安です。

○安全なまちづくりについて

- ・子どもが毎日安心して生活出来る地域づくりが出来ますように、防犯カメラの増加。
- ・市内には、街灯や店舗の明かりが多くあり、安全な環境が整いつつあるかと思いますが、一部地域には街灯が少なく塾帰りの中高生が暗がりの中をひとり歩いていたりすると、とても不安に思います。また、見通しの悪い道路もあり、カーブミラー等の無い地域もあります。

○地域との交流について

- ・地域の人との交流が全く無いので交流し、いろんな方と関わり家族全体で成長していきたい。
- ・子どもと地域の高齢者とふれあう機会が増えるといいと思います。子どもの顔を覚えてもらうことが、通学しだしたときの見守りや防犯に繋がればと思うが、仕事が忙しくて家庭内で時間を取るの難しいので。
- ・今住んでいるところは近所に子どもも多く、地域での子育てが出来ているように思うが、そうでない地域もあるかと思うので、そんな人が気軽に利用できるものがあればと思う。

○経済的な援助について

- ・西脇市の子育て支援事業は私も子どもたちもとてもありがたく思っています。他の市町村でもされている「オムツ等購入費の補助」などがあると助かります。

○妊娠・出産について

- ・妊娠前から女性の身体づくりや妊娠中～出産後の身体や精神面へのケアを行えるような取組みがあると良いと思う。
- ・子育て支援もありがたいですが、妊活にも力を入れて欲しい。不妊治療の助成金が少ない。
- ・女性は結婚する、子どもを産む、は義務ではなく、選択する社会になりました。核家族化が進み、地域での交流・支え合いも少なくなった現在、子育てを楽にしようと思うと、どうしてもお金で手伝ってくれる人を頼む事も1つとなります…。食材の宅配頼んだり、家事代行とかシルバーさん利用したり。子どもが3人欲しい人は3人育てられる社会になればいいですね。5人欲しいければ5人育てられる社会に。そうすると、子どもが欲しい女性は子どもを産んで、独身の女性も自分らしく生きられるようになるかな。期待しています。

○アンケートについて

- ・このようなアンケートがあり、それを活かして何かをしようとしていただいているのであればそれで充分ありがたいです。
- ・このアンケート結果から具体的にどのような施策に結び付いたのか、効果・評価を知らせて欲しい。調査だけで終わらせないで欲しい。

【小学生の保護者の自由意見】

○学童保育について

- ・一部ではなく全学校学童保育の受け入れを1～6年に。他の市ではもう実施されているところもあります。受け入れ時間も7:30～19:00と拡大していただけるとさらにうれしいです。女性も仕事を持つことで生き生きできるし、子育ても濃密になり、楽しく子育てできると思うからです。
- ・学童保育の長期休暇の時に高学年でも利用できるようになればありがたいです。
- ・学童の時間を19時までにしてもらえると助かります。

○放課後の過ごし方について

- ・子どもには色々な体験をしてほしいのですが、学校からの帰宅後、ゲームをすることが多く、外で体を動かしてほしいと思いつつも、やはり事故や犯罪に巻き込まれないかと常に不安もあります。大人のいる施設で子どもが自由に参加できるような習い事のような教室があれば嬉しいです。

○子どもの居場所

- ・地域の公民館を開放して、子どもが過ごせる場所にしてほしい。ミライエは施設的に充実しているけど茜が丘の人用の施設の様で、遠くに住んでいる者は車で送迎をしたりしないといけない。茜の子ども達は利用しやすく近くにあっているが、遠いと利用しにくいので近くに子ども達が安全に過ごせる場所を作ってほしい。
- ・子どもが遊べる環境が少ない（特に土日、雨の日）。塾（学習塾）だけでなく、いろんなジャンルの塾が充実していたら良いと思いますし、あったとしても情報が無くて探せない。パンフレット作成してもらい、見やすい選びやすい様にしてもらえると助かる。
- ・近所に外で遊べる場所がないため、家の中で遊ぶことがほとんどになり、ゲームが主流になっている。公園でもボール遊びができなかったりする。鉄棒のあるところが少なく、そういう遊びができない。
- ・Miraieは施設としてとても良いが、遠い。Miraieほど大きくなくても、もっと近くに公園があれば嬉しい。下校の際に最後1人になる区間があり、心配している。

○今後の子育て支援について

- ・子育てに力を入れることは、今後、西脇市がどのようになっていくのか、20年後、30年後の西脇市の近い未来がどのように変化していくのか、大変重要な施策だと思います。西脇市における子育てのメリットの一つは自然溢れる環境だと思います。

○親への支援について

- ・子育てはやって当たり前、出来て当たり前、その教育をせず、大人になって子どもを産んでしまっていることが問題です。まずは自立、親が主体、それを社会がサポートする程度が良い。

○育児等に関する相談について

- ・育児での悩みを聞いてもらうことはできても、解決はされず過ぎている。そういう意味では相談する場がほしい。

○安全なまちづくりについて

- ・西脇小学校に行くまでの通学路、特に童子山周辺。自転車も子どもの歩行も多く、重なった時は自転車が車道にはみだし危険なことも多い。道路の整備をして欲しい。子どもが使う通学路の街灯を増やして欲しい。これからどんどん暗くなり、部活が終わってから帰るにはうす暗くなってしまう。

- ・西脇には自然がたくさんあります。しかし、手入れがされていないことから子どもが遊ぶには危険な所もあります。

○今後の幼稚園について

- ・幼稚園を無くさないでほしいです。現在、小学生になった我が家の子どもたちも通っていましたが、とても良い環境で、とても良い教育をしていただいていたので、小学校へ入学する前に心身ともに充実した時間を送ることができました。

○警報時の対応について

- ・最近警報による学校が休みの場合が増えている。また途中での発令による迎への連絡もある。共働きの場合仕事は簡単に休めるものではない。こういう場合の受け皿が必要だと思う。

○支援が必要な子どもについて

- ・先日、障害を持つ子どもさんの親御さんと話をする機会がありました。今は支援学校に通っているようですが、労働する場所や支えてくれる支援施設が西脇は充実していないとのことでした。親が先立つどころか、1年でも1日でも親が長生きしないと断っていました。障害を持つ子どももそうでない子どもも同じように住みやすい西脇市であってほしいと思います。

○地域格差について

- ・市内でも地区により、環境に差がある。Miraieのある地区が市の中心部ということもある。